

GIFU

●(財)岐阜県産業経済振興センター

産経センターNEWS

2007  
平成19年7月  
336

～平成19年度高専等活用中小企業人材育成事業～

## 『岐阜高専等と連携した中小企業若手技術者育成事業』受講者募集

今般、経済産業省の「平成19年度高専等を活用した中小企業人材育成事業」の事業採択を受け、18年度に引き続き、岐阜県の産業構造上重要な役割を果たしている金型・精密機械加工関連企業の若手技術者を対象に、平成19年7月～20年1月の土曜日に次の8コースのセミナーを開催する予定としています。

開催予定コース、時間数

&lt; 継続コース &gt;

設計理論の基礎 【初級】12時間  
 金属・加工学 【初級】18時間  
 切削加工 【初級】18時間  
 CAD/CAM 【初級】18時間

&lt; 新規開発コース &gt;

計測法 【初級】12時間  
 切削加工の理論と実際【中級】12時間  
 金型製作基本 【初級～中級】24時間  
 (仮称)総合実習 【中級】15時間

## 第1回受講者募集

今回は、7月～9月に実施する「設計理論の基礎」「金属・加工学」の2コースの受講者募集を行いますので、参加希望の企業の方は、産経センターホームページ (<http://www.gpc.pref.gifu.jp>) の開催案内に基づき、お申し込みください。

設計理論の基礎【初級】 12時間... 7 / 28、8 / 4

設計の基礎、熱変形を伴う機器の強度設計、ネジや軸などの具体的な機械要素の強度設計、さらに計算機援用技術を用いた設計の基礎について概説し、演習・実習により、理解を深める。

金属・加工学【初級】 18時間... 8 / 18、8 / 25、9 / 8

講義では加工学のみではなく金属加工に必要な金属学の基礎知識について学習する。また、熱処理実習・鋳造実習などの実習を行う。

開催時間：午前 9：00～12：00 午後 13：00～16：00

開催場所：岐阜工業高等専門学校（本巣市上真桑2236 - 2）

定 員：各コース20名（定員を上回る応募があった場合は、締切後調整の上、お断りをする場合があります。）

受講料：継続コースについては開講費用の一部負担をお願いします。

設計理論の基礎コース 4,000円 金属・加工学コース 10,000円

申込締切：平成19年7月17日（火）

その他：募集は、コース毎に実施します。今回は ～ コースです。

コース毎に全時間受講者に対し、修了証を発行します。

問い合わせ先：産業支援部 窪田 電話(058)277 1093 E-mail: sangyo@gpc.pref.gifu.jp

## 目次

「岐阜高専等と連携した 中小企業若手技術者育成事業」受講者募集	1	「輸出入船積実務研修（基礎編）」受講者募集	7
中小企業知的財産戦略支援事業	2	「中国国際工業博覧会」出展企業募集	7
平成19年度事業可能性評価企業を募集	3	ベトナム投資環境ワークショップ	8
岐阜県中小企業支援センターセミナーのお知らせ	4	ベトナム北部ビジネス環境調査ツアー	8
受発注情報	5	海外ビジネス個別相談会	8
売りたい・買いたい	6	岐阜県の景況調査結果	9
少ない金利負担で設備投資	6	産経センター共通申込書	10

「産経センターニュース」は隔月発行となりました。次回の発行は9月の予定です。

# 中小企業知的財産戦略支援事業

～ 知的財産を経営戦略に活用したい企業に知的財産専門家を派遣します！～

財団法人岐阜県産業経済振興センターでは、知的財産を経営戦略に活用したい中小企業者に対し、知的財産専門家を派遣して知的財産を活用するための戦略策定等を支援します。

独自の技術基盤を持ちながら、知的財産として有効に活用ができていない等でお困りの場合は、ぜひご相談ください。

## 「中小企業知的財産戦略支援事業」の支援対象企業を募集します

中小企業の経営戦略の一環としての知的財産の戦略的活用を促進するため、知的財産を活用するための戦略策定等を支援する「地域中小企業知的財産戦略支援事業」の支援を希望される中小企業者を募集します。

募集対象者：岐阜県内に主たる事務所を有する中小企業者

支援内容

支援開始決定日から平成20年2月まで（概ね6ヶ月間）を目途に、知的財産専門家を派遣（1社あたり月2～3回程度）して以下の支援を実施します。

### （1）特許分析等の支援

- ・特許マップ作成
- ・サイテーション分析
- ・特許流通支援チャートの活用支援

### （2）特許戦略策定等の支援

- ・研究開発戦略策定
- ・知的財産戦略策定

### （3）事業化に向けた特許評価等の支援

- ・ビジネスプラン作成支援
- ・特許等の評価に基づいた資金調達等の支援

費用負担：無 料（知的財産専門家派遣に要する謝金、交通費は当センターが負担します）

募集期限：平成19年7月13日（金）まで

## 知的財産業務に精通した専門家（個人・法人）を募集します

知的財産専門家等の活動内容

知的財産を戦略的に活用し、その戦略を実行することで支援効果等が見込める中小企業者に対し、適切な支援・助言を実施していただきます。

応募（登録申請）資格

下記のいずれかに該当する法人（担当者を指定いただきます）又は個人の方

- （1）中小企業者への知的財産に関する相談業務を行っている弁理士・弁護士
- （2）特許等の調査や特許マップ作成等、特許情報面での支援を行っている事業者
- （3）特許等の価値評価を行っている事業者
- （4）技術導入や技術開発を中心とした企業経営のコンサルタントを行っている事業者
- （5）信託、証券化による資金調達の支援を行っている事業者

謝金等：当センターの規定による謝金及び交通費を支給します。（1名派遣1日につき）

詳細については、ホームページ <http://www.gpc.pref.gifu.jp> をご覧ください。

問い合わせ先：産業支援部 亀山 電話(058)277 1093 E-mail: sangyo@gpc.pref.gifu.jp

## 新規の支援策を加えて 平成19年度事業可能性評価企業を募集

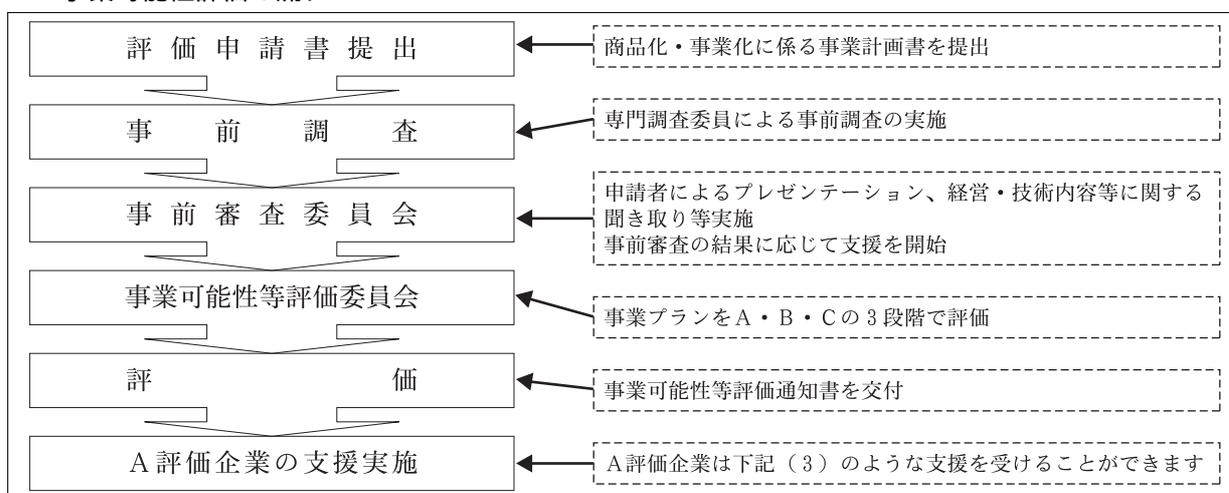
当センターでは、平成14年度から県内中小企業の事業プランの実現や成長の可能性を評価し、事業化に向けた支援を行っています。

### (1) 『事業可能性評価』とは？

複数の専門家からなる事業可能性等評価委員会がその事業の有望性、技術の先端性・発展性等を総合的に分析し、事業の実現可能性を A、B、C の三段階で評価します。評価を受けた企業には、継続的なアドバイスやフォローアップ等、評価の段階ごとに必要な支援を行います。

今年度は2回の事業可能性等評価委員会を開催する予定です。

#### < 事業可能性評価の流れ >



### (2) 事業可能性評価でA評価を受けた企業の声

A評価を受けたことにより、取引先の信用度が高まり、製品への受注が増えました。社員のモチベーションが向上し、社内に活気が生まれました。マスコミの報道により社会的に新技術が認知されつつあり、大手銀行、大手商社等から投資をしていただきました。

### (3) A評価(事業可能性大)企業への支援策

A評価企業は次のような支援を受けることができます。

岐阜県信用保証協会による保証 今年度からの新しい支援策

1社につき3,000万円を限度に原則、無担保無保証人(法人代表者を除く)で保証  
(同協会による審査が別途必要)

「ベンチャー企業マーケティング・リサーチ事業」の対象企業

「ミニ経営会議事業」の対象企業

中小企業基盤整備機構主催「中小企業総合展」への優先的出展

金融機関、マスコミへの積極的紹介

中小企業支援センターによる積極的な事業支援

### (4) 申込方法

事業可能性評価を希望される方は「事業可能性評価申請書」を岐阜県中小企業支援センターへ郵送してください。申請書は当センターホームページ内「センター申請書類」からダウンロードできます。

(5) 申込締切：平成19年7月31日(火) 第1回事業可能性評価委員会への申請分

(6) 申請書送付先：〒500 8384 岐阜市藪田南5 14 53 県民ふれあい会館10階

(財)岐阜県産業経済振興センター 中小企業支援センター

問い合わせ先：企業支援部(中小企業支援センター) 清水、鹿野

電話(058)277 1096 FAX(058)273 5961 E-mail: sien@gpc.pref.gifu.jp

参加費無料

## 岐阜県中小企業支援センターセミナーのお知らせ

### 1. 経営品質の実践シリーズ第1回「真因対策のためのなぜなぜ解析手法の習得」

トラブルが発生したとき、経験や勘、度胸、思い付きだけでモノゴトを解決していくのではなく、トラブルが発生する原因を理屈立てて、「なぜ出たか？」その真因をつかみ、2度と同じトラブルを発生させない現地現物の対処が重要です。自動車メーカーで実践した“なぜなぜ解析手法”を紹介します。

日 時：平成19年8月24日（金） 13：30～15：30

内 容： 「なぜなぜ分析」とは 「なぜなぜ分析」の前に事実をしっかりつかもう！  
「なぜなぜ分析」アプローチのやり方 「なぜなぜ分析」ここに注意！  
「なぜなぜ分析」シート作成の活用

講 師：菅野 賢治（岐阜県中小企業支援センター プロデューサー）

対 象：県内中小企業経営者、品質管理従事者

今後の「経営品質の実践シリーズ」セミナーの予定

第1回	真因対策のためのなぜなぜ解析手法の習得	今回募集
第2回	トヨタ生産方式における“品質・お客様第一”とは	第1回開催時に案内・受付
第3回	改善と維持管理	〃
第4回	QC分析と工程能力評価	〃

品質管理の手法を理解し、実際の業務に活かしていただくため、全てのセミナーを受講していただくことをお勧めします。

### 2. ITを活用した業務改革

経営戦略に基づく業務改革を行う方法についてご説明いたします。儲かる会社へ体質改善しましょう。

日 時：平成19年9月7日（金） 13：30～15：30

内 容： 経営戦略に基づく業務改革の実践方法 “IT”を導入しても業務改革はできない！  
業務改革を行って、必要な部署に必要なITを導入することで、更なる業務改革が進む！

講 師：山田 和久（岐阜県中小企業支援センター プロデューサー）

対 象：県内中小企業経営者、業務改革担当者

### 3. 価格競争に<sup>はま</sup>嵌らない製品づくり

製品企画・開発で奮闘中の皆さん！是非ご参加ください。低価格競争の渦に巻き込まれないためにはどうすればいいか、キーポイントを分かりやすく解説します。

日 時：平成19年10月5日（金） 13：30～15：30

内 容： なぜ価格競争が激化したか 価格競争に立ち向かうか、それとも付加価値で勝負か  
マーケティングの重要性・需要動向・技術動向をつかめ  
関連法規の動向 新製品開発と用途開発

講 師：黒木 泰宏（岐阜県中小企業支援センター プロデューサー）

対 象：県内中小企業経営者、製品企画・開発従事者

### 4. 職場力を強めよう！

製造現場でも事務所でも、設備の故障、人の欠勤、材料の納入遅延、不良の多発、客先からのとびこみオーダーや急変更等、予期できない出来事が毎日のように発生します。普段からの管理はもちろん大切ですが、早期発見・早期対応も企業としての力です。“強い職場づくり”の基本を勉強します。

日 時：平成19年10月15日（月） 13：30～15：30

内 容： 変化に対応できる職場づくり  
業務しごとの標準化、業務フローに基づくマニュアル、すべての業務を「見える化」する  
多能力者を目指そう 定常の処理と異常処置 「ハウレンソウ」の徹底

講 師：水野 芳昭（岐阜県中小企業支援センター プロデューサー）

対 象：県内中小企業経営者、管理者

【会 場】県民ふれあい会館10階 産経センター IT 研修室

【定 員】各セミナーとも20名（先着順、1社1名まで）

【申込方法】最終ページの共通申込書をご利用ください。（ホームページからも申し込みます）

問い合わせ先：企業支援部（岐阜県中小企業支援センター） 鹿野

電話(058)277 1096 FAX(058)273 5961 E-mail: sien@gpc.pref.gifu.jp

ホームページの「受発注あっせん情報」では、最新情報を提供しています。http://www.gpc.pref.gifu.jp

# 受 発 注 情 報

**発注** 下記の企業から発注の申込みがきておりますので、受注をご希望の方は、センター取引推進グループまで申し出てください。

番号 地区	発注品目	加工内容	必要な設備など	材 質	数 量	希望地域
45 岐阜	アルミ材の足場	溶接加工(サイズ 1500*3500*5500)	アルミ専用溶接機	アルミ	少量	近 郊
20 西濃	紡績機械部品	塗装	塗装設備一式	鉄物		県 内
46 可茂	自動車部品	プレス加工	プレス(150-200トン)			県 内
181 愛知県	専用機械部品	製缶～機械加工(中 物50cmの架台)	溶接機 旋盤 フライス盤 中ぐり盤 研削盤 MC 等	鉄物		県 内
21 愛知県	監視カメラ装置等 部品	小物精密板金・塗装	板金溶接設備一式 塗装設備一式	各種材料		県 内

**受注** 下記の企業から受注の申込みがきておりますので、発注をご希望の方は、センター取引推進グループまで申し出てください。

番号 地区	資本金 従業員数	加工内容	受注余力機種・特記事項	主力生産品目
19 岐阜	4,000万円 17人	製缶・板金・ 溶接	タレパン(4*8)、レーザー加工機(4*8・16ミリ)、ブレーキプレス(100t)、各種 溶接機、NCフライス、立MC(5番)ほか 【特徴】レーザー加工機16ミリまで対応、多種少量生産に対応、表面処理(メッキ・塗 装)にも対応、別工場では航空機部品を生産。	工作機械カバートランス部品等
14 岐阜	350万円 7人	機械加工	フライス盤(立・横#1.5-#2)×5、NCフライス(#3)、立MC(#5)×2、その他 【特徴】小物から中物品のMC・フライス加工及び製缶	専用機部品 治具等
8 飛騨	1,000万円 14人	木工加工	木工設備一式 【特徴】住宅関連の部材	集成材の住宅部材 窓枠・羽目板・カ ウンター・フローリング・ベンチ等
18 中濃	個人 6人	バット印刷	バット印刷機7、曲面印刷機、平面印刷機ほか 【特徴】樹脂・金属部品等(サイズ40×40)、小物電機関連部品及び自動車関連部品等の バット印刷	水栓部品(樹脂・金具等) 電機・ 自動車関連部品)
17 可茂	300万円 100人	電機関連部品 組立	コンベア(ベルト・ラウンド式) その他一式 【特徴】ビデオ・デジカメ等部品組立工場、自動車用ワイヤーハーネス組立工場に分か れている。	ビデオ・デジカメ等部品組立、 ワイヤーハーネス組立等
16 岐阜	300万円 1人	樹脂造形品の表面 仕上げ、表面 処理	CAD/CATIA V5、石膏造型機、樹脂造型機、三次元測定機 【特徴】3Dデザインを基に、石膏及び樹脂及び樹脂モデルの試作モデルの制作及び加工 用データの提供	3Dモデリングサービス、樹脂 モデルの制作
5 中濃	1,000万円 15人	ロータリー 研削加工	横軸ロータリー平面研削盤 2台、立軸ロータリー平面研削盤 4台、立軸円テーブル 平面研削盤 4台、立軸円テーブル平面研削盤 4台、CNC門型平面研磨機、横軸角テー ブル平面研削盤、立軸角テーブル平面研削盤 【特徴】精密研削～大型ロータリー研削まで可能。	各種機械・刃物部品
89 岐阜	300万円 15人	機械加工	5軸マシニングセンター、立マシニングセンター 5台、NC旋盤 3台、NC複合旋盤 3台、横フライス盤、ポリフィーズマシン、旋盤(6尺)、立フライス盤、ボール盤 【特徴】1～2個の特急試作品から50個以上も対応可能。3～400バイまで可能。	産業機械、航空機、車両部品
15 中濃	300万円 8人	機械加工	5軸マシニングセンター X750×Y600×Z520(ドイツ製)、NC旋盤、NCフライス盤、 平面研削盤、高速切断機、パーツフィーター、立フライス盤、横フライス盤、旋盤、多 軸ボール盤、ボール盤、単能機、カシメ機 【特徴】加工時間の長い物希望。	自動車、木工機、工作機械部品
4 岐阜	350万円 6人	機械加工	立マシニングセンター 1000*560、立マシニングセンター 760*410、立マシニングセ ンター 760*450、三次元測定機 800*600、三次元CAD/CAM 協立社 【特徴】1ロット10個以上～50個程度を希望。材質:SS、SUS、AL、SK等。	専用機部品、治工具等の設計・ 製作
1 中濃	9,600万円 350人	機械加工	CAD/CAM Mastercam マシニングセンター(H40、YBM850)2台 安田工業製、マシ ニングセンター(V56×2、GF6×2)4台 牧野フライス製、3次元測定機、ツイス社製 【特徴】クリーン洗浄、クリーン梱包可能。	精密機械部品
9 中濃	個人 5人	ロー付け加工	ロー付け加工設備、アルゴン溶接機、スポット溶接機、CO2自動溶接機、卓上ボール盤、 多軸タッピングマシン、バリ取り機、グラインダー	水栓関係部品
11 西濃	0万円 3人	板金、溶接加工	3本ロール(ベンディングロール)、アーク溶接機、CO2自動溶接機 【特徴】オーダーメイドの単品加工得意	スクラップシュート、機械カバー
231 岐阜	1,000万円 10人	製缶・板金・溶 接～機械加工	レーザー加工機2次元 4k、プレスブレーキ 4000mm、NCタレットパンチプレス4* 8、4本ローラー 3000mm、門型マシニングセンター 3000mm*1250mm、NC旋盤 300 P*500、NCフライス盤、CAD/CAM 2.5次元、各種溶接機 【特徴】材質:SS(40mmまで)、SUS(25mmまで)、AL等の試作～量産まで対応	建築物、車両部品、専用機カ バー等
10 西濃	300万円 4人	プレス金型加工	マシニングセンター 1530×650、NC微細フライス盤、ワイヤーカット放電加工機、成 形研削盤、平面研削盤、CAD(3次元)キャドシアス、トライプレス 55t 150t 【特徴】自動車用プレス金型(300トン順送プレス型まで)の設計製作	プレス用金型
229 西濃	1,000万円 7人	亜鉛メッキ	半自動キャリア式亜鉛メッキ装置×1、全自動亜鉛メッキ装置×1 【特徴】高品質・安定性・納期厳守。小物から3mまでメッキ可能。	建築材料、自動車部品、自転車部品、 産業用車輪、雑貨、機械部品
6 西濃	1,000万円 35人	基板 ASSY・ 組立・部品調達	組立ライン、自動半田槽、手のせライン、ドラム式スプレーファラクサー、スイングス プレーファラクサー、スポット半田装置、プリント基板検査装置 【特徴】小ロット、多品種得意。電子部品、電源、トランス等は自社調達可能。	各種電子機器、電子部品
207 岐阜	2,000万円 30人	プラスチック成 形加工	射出成形機 850t(三菱)2台、650t(三菱)2台、550t(川口)450t(三菱)、粉砕機、クレーン 【特徴】850t～450tまでのプラスチック加工。	日用雑貨、電機部品、自動車部品
2 岐阜	300万円 5人	ブリーツ加工	サイドブリーツ機械、マジョリカブリーツ機械、クリスタルブリーツ機械、ニュークリ スタルブリーツ機械、蒸熱用ブリーツ釜 【特徴】ハンドメイドなどの柄入りシワ加工 ハンドブリーツの変形シリーズ マシンブリーツ(マジョリカ、サイド、クリスタル等)	ワンピース、スカート、ブラウ ス、ジャケット等
21 加茂	500万円 11人	板金溶接加工	アルゴン溶接機×8、ブレーキプレス4×8、シャーリング、メタルソー、セットプレス 等 【特徴】アルミ・ステンレス溶接を得意とする	印刷フレーム、サイン・看板フ レーム、機械カバー等
22 中濃	個人 3人	小物プレス加工	プレス(40t、25t、15t、5t、2t)、スポット溶接機、ワイヤー加工機、細穴加工機、旋 盤、平面研削機、コンターマシン、CAD/CAM 等 【特徴】小物部品プレス加工(絞り) 試作等	刃物部品(プレス)自動車部品等

上記以外にも受・発注案件がきておりますので、お問い合わせください。また、すでにあっせん済になっている場合も  
ありますので、ご了承ください。なお、センターの取引に関する紹介案件につきましては、あっせんだけです、書  
面交付など十分当事者間で話し合ってください。お問い合わせ先:企業支援部(取引推進グループ) 電話 058 277 1092 E-mail: kigyo@gpc.pref.gifu.jp

# 売りたいし！買いたいし！

- 遊休設備の紹介・あっせん -

## 売りたいし！

整理番号	設備名	メーカー	形式・能力	製造年	希望価格	付属品等	消費税	運搬費用	台数
B 588	工具研削盤	伊藤製作所製	DP 3 N	1982年4月	15万円	特になし	税別	買主	1
B 590	油圧バイス	津田駒	VH 125	1997年	4万円×2台	ハンドル	税込み	応談	2
B 591	卓上ボール盤	各種	各種	各種	応談		税込み	買主	7
B 592	多軸タッピングマシン	各種	各種	各種	応談		税込み	買主	9
B 593	多軸アタッチメント	各種	各種	各種	応談		税込み	買主	8
B 594	加工ゲージ類				応談		税込み	買主	数個

## 買いたいし！

整理番号	設備名	メーカー	形式・能力	製造年	希望価格	付属品等	消費税	運搬費用	台数
A 580	レベラー機	ブラザー製	不問	不問	応談		応談	応談	1
A 581	スポットエアコン	不問	不問	不問	応談		税込み	買主	2
A 587	NC旋盤又は汎用旋盤	どこでも可 (但しNCはFanuc希望)			応相談		税込み	買主	4 - 5
A 589	レーザーマーキング	不問	不問	なるべく 5年以内	応談		応談	応談	1

商談は当事者間で行っていただきます。また、取引に関する内容・トラブル等について、当センターは一切関与とさせていただきますのでご承知ください。

最新情報はホームページから確認できます。

問い合わせ先: 企業支援部(設備導入グループ) 電話(058)277-1091 <http://www.gpc.pref.gifu.jp/yukyu/list.asp>

## 少ない金利負担で設備投資！ご相談もお気軽にどうぞ

### 設備貸与・資金貸付制度とは？

#### 1 設備貸与(割賦・リース)制度 ~ 低利の割賦販売・リース

当センターが小規模企業者等の方に代わり設備を販売業者から購入し、それを長期かつ低利で「割賦販売」又は「リース」いたします。

・割賦損料(2.4%)

・リース料率(3年 2.988%、4年 2.293%、5年 1.867%、6年 1.590%、7年 1.389%)

#### 2 資金貸付制度 ~ 対象設備の1/2を無利子で融資付

小規模企業者等の方が設備投資を行う場合、設備額の1/2を限度に当センターが直接無利子でご融資します。(残りの1/2は、県の制度融資を利用できます。)

### 設備貸与・資金貸付を利用するメリットは？

・借入に際し、元金の支払いを最長1年間据置できます(リースを除く)

・少ない金利負担で利用できます。

・取引銀行の与信とは別枠での借入のため、取引銀行の与信枠を維持したままでの資金調達が可能となります。

問い合わせ先: 企業支援部(設備導入グループ)

電話(058)277-1091 E-mail: kigy@GPC.pref.gifu.jp

「産経センターニュース」は隔月発行となりました。  
**次回の発行は9月の予定です。**

## ～第2回海外ビジネス人材育成塾～ 「輸出入船積実務研修（基礎編）」受講者募集

海外ビジネスを担う人材育成のため、県内企業関係者を対象に海外取引に必要な実務やノウハウを勉強していただく研修『海外ビジネス人材育成塾』を開催します。

研修は「輸出入船積実務（基礎編）」と題し、海外取引に不可欠な“船積実務の基礎”を実務経験豊富な講師がわかりやすく講義します。

初心者の方、もう一度最初から船積実務を学びたい方に最適です。この機会に是非ご参加ください。

日 時：平成19年8月1日（水） 6日（月） 9日（木） 13：30～18：30（計15時間）  
会 場：県民ふれあい会館4階 403会議室

### 研修内容

貿易の形態、契約締結までの流れ  
建値条件、海上輸送、運賃、保険  
決済方法、L/Cの読み方  
輸出船積手順、船積書類、船腹予約、輸出通関  
輸入の流れ 航空貨物輸送  
外国為替 船積書類作成演習 等

講 師：津田 良男氏（(株)リッチフィールド講師）

対 象：県内企業の方、県内にお住まいの方

定 員：24名（先着順） 費 用：7,500円（テキスト代含む）

申込方法：最終ページの共通申込書をご利用ください。（ホームページからも申し込めます）

問い合わせ先：海外取引支援チーム 小島、恩田

電話 058 277 1097 E-mail : kaigai@gpc.pref.gifu.jp



（前回の研修風景）

## 上海から挑む海外市場 「中国国際工業博覧会」出展企業募集

中国経済の中心地“上海”で毎年開催される、中国最大級の国際工業製品展に出展する企業を募集します。

海外市場に挑戦してみませんか？

会 期：平成19年11月6日（火）～10日（土）  
会 場：上海新国際博覧センター

出展者の資格：以下の要件を全て満たす企業

岐阜県内に本社又は事業所がある企業  
（海外現地事業所の参加も可）

見本市の期間中、現地でアテンドを行うことができる企業

出展対象品目：工具、治具、刃物等の機械部品、工作機械、金型、金型成形品、自動車・家電部品、電子・コンピュータ関連部品など 工業製品

出 展 料 金：26万円程度/小間（3m×3m） [諸事情により変更する場合があります。]

・岐阜県からの補助を活用し、出展にかかる経費の約半額を当センターで負担していますので、通常より安価に出展できます。

・上記料金は、小間料、基本装飾費、リーフレット、印刷費等を含みます。

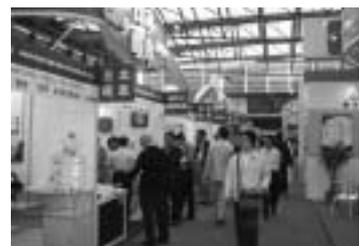
申 込 期 限：平成19年8月10日（金）

（募集企業5社。先着順につき、お早めにお申し込みください。）

申 込 方 法：最終ページの共通申込書をご利用ください。

問い合わせ先：海外取引支援チーム 恩田、小島

電話 058 277 1097 E-Mail : kaigai@gpc.pref.gifu.jp



（昨年の展示会風景）

## ベトナム投資環境ワークショップ

参加費無料

『本当にベトナム？なぜベトナム？』 今、投資するならベトナムが良いと言われていますが、本当にそうでしょうか？ もしそうなら、どこが、どう良いのでしょうか？

知識・経験豊富な講師と一緒に中小企業の日線でベトナムへのビジネス展開を考える少人数での気軽な勉強会です。ベトナムビジネスについて、個別に講師に相談したい方には、講師がマンツーマンでアドバイスする個別相談の時間をご用意します。

日 時：平成19年7月27日（金） 13：30～17：30

会 場：県民ふれあい会館10階 産経センター IT 研修室

講 師：（独）中小企業基盤整備機構経営支援専門員小宮山大陽氏

対 象：県内中小企業者 定 員：20名（先着順）

申込方法：最終ページの共通申込書をご利用ください。（ホームページからも申し込みます）

問い合わせ先：海外取引支援チーム 恩田、小島 電話(058)277 1097 E-mail : kaigai@gpc.pref.gifu.jp

## ベトナム北部ビジネス環境調査ツアー ～仮予約受付中～

投資先として今注目のベトナム北部のビジネス環境調査ツアーを以下のとおり実施します。

現在、まだ企画中ですが、詳細が決まり次第、詳しい資料をお送りしますので、ご興味のある方はご一報ください。仮予約も受け付けます。

### <ツアー概要>

- 1 実施時期：平成19年10月初旬の4泊5日
- 2 訪 問 地：ベトナム北部（ハノイ市周辺）
- 3 募集人数：10名程度（先着順、仮予約をいただいた方は優先します）
- 4 主な内容：工業団地・レンタル工場視察、日系進出企業訪問等
- 5 日 程 案：

第1日	名古屋	（香港経由）	ハノイ	（ハノイ泊）
第2～4日	ベトナム北部最新ビジネス事情説明会、日系及びローカル系工業団地・レンタル工場視察、日系進出企業訪問、港視察等			（ハノイ泊）
第5日	ハノイ	（香港経由）	名古屋	

仮予約：最終ページの共通申込書をご利用ください。（ホームページからも申し込みます）

問い合わせ先：海外取引支援チーム 小島、恩田 電話(058)277 1097 E-mail : kaigai@gpc.pref.gifu.jp

## 海外ビジネス個別相談会

参加費無料

中国、アセアンのビジネス事情に精通した専門家を招き、現地企業との取引（輸出入）、投資、技術提携等あらゆる中国、アセアンに関するご相談に応じる個別相談会を実施します。

### <中国ビジネス>

開催日：平成19年7月24日（火）、8月31日（金）

会 場：県民ふれあい会館4階 408会議室

・アドバイザー：青木一夫氏（7月24日）、山田 渉氏（8月31日）

[ 中小企業基盤整備機構の国際化支援アドバイザー ]

### <アセアンビジネス>

開催日：平成19年9月28日（金）

会 場：県民ふれあい会館4階 408会議室

・アドバイザー：横山 徹氏 [ 中小企業基盤整備機構の国際化支援アドバイザー ]

利用条件：県内中小企業の方

定 員：各回3社（先着順） 1社あたりの相談時間は約80分です。（予約制）

申込方法：最終ページの共通申込書をご利用ください。（ホームページからも申し込みます）

問い合わせ先：海外取引支援チーム 恩田、小島 電話(058)277 1097 E-mail : kaigai@gpc.pref.gifu.jp

## 岐阜県の景況調査結果

概況：原材料高により採算性が小幅ながら悪化し、景況感は低下した。

### 【2007年4－6月期実績】

景況DIは製造業、非製造業ともに二期連続低下した。

売上高DIは非製造業を中心に低下し、輸出向け売上高DIは五期ぶりに上昇。

生産量DIは三期連続で低下し、受注量DIも二期連続低下した。

在庫量DIは二期連続低下した。

製品販売価格DI、原材料仕入価格DIは上昇。採算DIは三期ぶりに低下した。

資金繰りDIは改善、借入れ難易感DIもマイナスに転じた。

設備投資実施は五期連続で低下し、設備投資意欲DIも二期連続低下した。

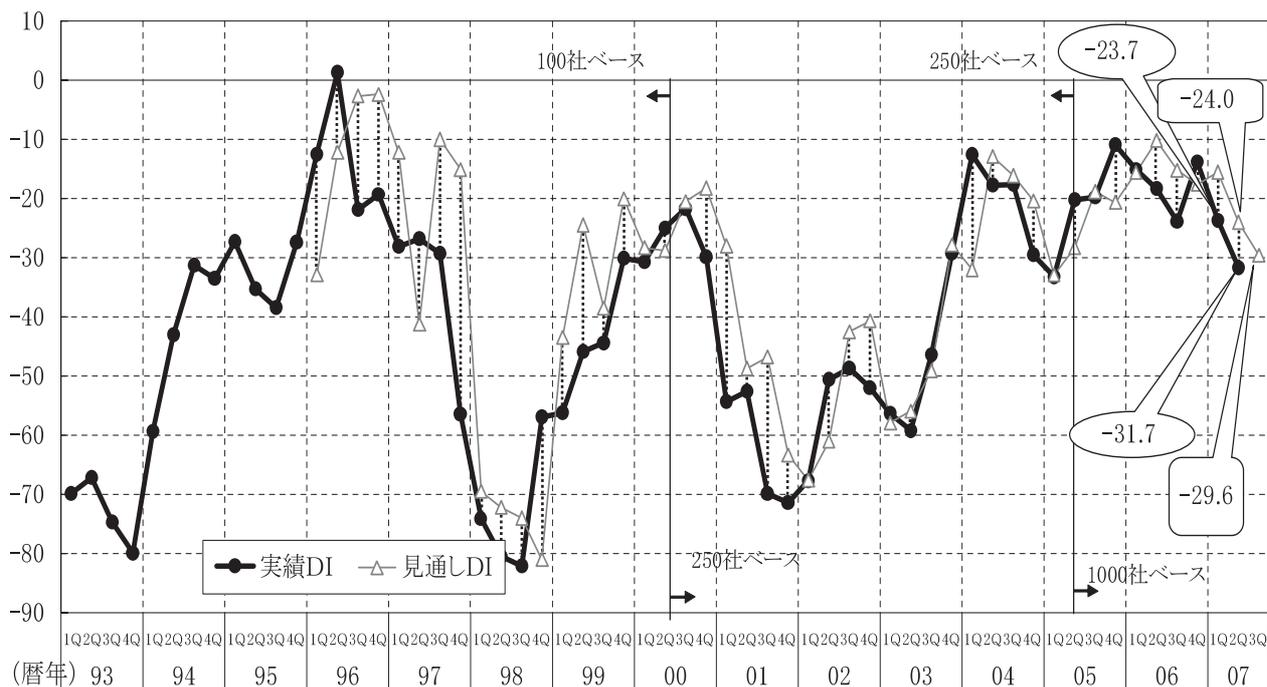
雇用DIは十四期連続で「不足」超過となり、「不足」感は依然として強い。

### 【2007年7－9月期見通し】

景況DIは製造業を中心に若干の改善を予想している。

(ポイント)

### 景況DIの推移



「景況感」は、原材料高により採算性が悪化したことなどから二期連続で悪化した。前回調査においても、先行き不透明感から弱含みの見通しが見られ、今回の調査において、それを裏付ける結果となった。

前回、前々回と、製造業と非製造業がほぼ同様な景況感を示しており、今回も同様な傾向となったが、特に非製造業は「販売価格DI」「雇用DI」を除くすべてのDIが悪化しており、厳しさが感じられる。

来期については、「生産量DI」、「受注量DI」改善により、「景況DI」は若干の改善を予想している。

問い合わせ先：情報支援部（調査研究グループ） 若林

電話 058 277 1085 E-mail : chosa@gpc.pref.gifu.jp

## 産経センター共通申込書

送付先：FAX(058)273-5961または(058)277-1095

希望するイベント等項目に 印を記入してください。(複数可)

印	イベント等項目	日時/会場
	岐阜県中小企業支援センターセミナー 【通信欄にセミナー名を記入】 担当：中小企業支援センター	19.8/24他 13:30~15:30 産経センター IT 研修室
	輸出入船積実務研修(基礎編) 担当：海外取引支援チーム	19.8/1,6,9 13:30~18:30 県民ふれあい会館4階 403会議室
	中国国際工業博覧会 担当：海外取引支援チーム	19.11/6~10 中国(上海新国際博覧センター)
	ベトナム投資環境ワークショップ 担当：海外取引支援チーム	19.7/27 13:30~17:30 産経センター IT 研修室
	ベトナム北部ビジネス環境調査ツアー 【仮予約】 担当：海外取引支援チーム	19.10月初旬の4泊5日 ベトナム北部
	海外ビジネス個別相談会 【通信欄に希望する開催日を記入】 担当：海外取引支援チーム	19.7/24,8/31,9/28(予約制) 県民ふれあい会館4階 408会議室

企業名			業種	
所在地	(〒 - )			
氏名			役職	
電話	( ) -	F A X	( ) -	
E-mail アドレス	・無料メールマガジンを(希望する・希望しない) 印を記入してください。 @			
通信欄 (ご自由に 記入して ください)				

## 産経センターメールマガジンをご利用ください(無料)

- ・「産経センターニュース」は、今まで毎月発行してきましたが、今後は隔月発行となりました。このため、当センターのイベントなどの詳細情報は「メールマガジン」をご利用ください。
- ・お申し込みは、当センターのホームページ(トップページ上段の「メールマガジン」)から登録をお願いします。

問い合わせ先：情報支援部(広報・予算グループ) 大洞 電話(058)277-1082

お申し込みいただいた個人情報は、目的以外に利用いたしません

## 編集後記

春から3ヶ月が過ぎ、新しい環境になられた方も慣れてきた頃だと思います。楽しい夏を迎えるためにも、新しい環境になられた方もそうでない方も、今一度初心の頃を思い出してみたいかがでしょうか。

私も新しい環境になったひとりですが、「産経センターニュース」を担当させていただくことになり、お役に立てるように頑張りますのでよろしくお願い致します。(小)

## 発行

 (財)岐阜県産業経済振興センター

電話 (058)277-1082

F A X (058)273-5961 / (058)277-1095

U R L <http://www.gpc.pref.gifu.jp>電子メール [koho@gpc.pref.gifu.jp](mailto:koho@gpc.pref.gifu.jp)

〒500-8384 岐阜市藪田南5-14-53

県民ふれあい会館10階

この冊子は岐阜県からの補助金を受けています。